

茶屋町勝呂
原作 ● Nitro+ CHiRAL

斧狗の血

2





答狗之血 2





DogTag:16

INDEX

p005/DogTag:06

p045/DogTag:07

p085/DogTag:08

p109/DogTag:09

p149/DogTag:10

p192/Postscript



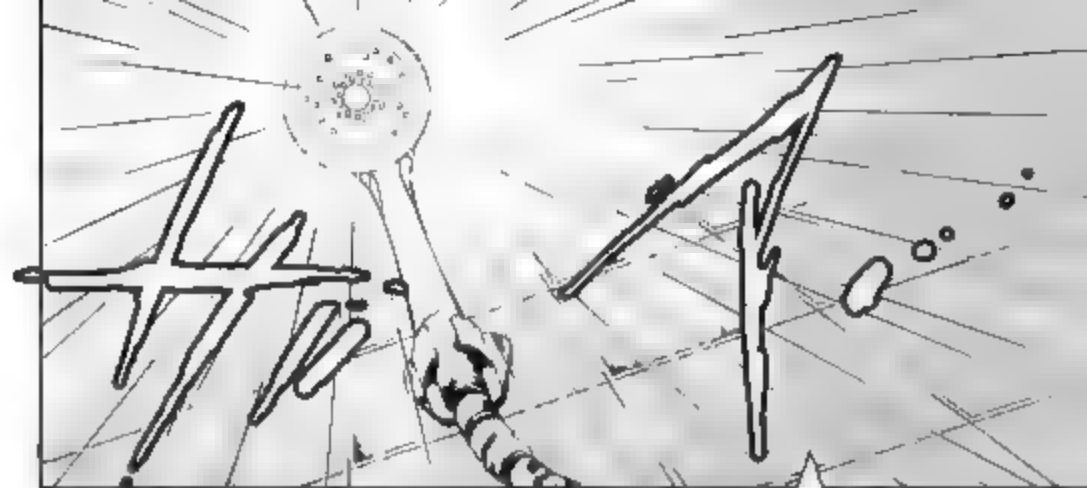














生意気だな



単なる無知か
それとも恐怖か

闘い犬ほどよく嗅く



貴族は
負け犬だ

自ら恥いて
敵を呼び寄せる

愚か者が……

黙って相手が
通り過ぎるのを
ただ待てば
いいものを

我慢できずに
吠えだてる闘き



どんなに犬が
嗅いでいようか

生かすか



殺すか――



殺さなければ
殺すに勝心がある



どうした負け犬？

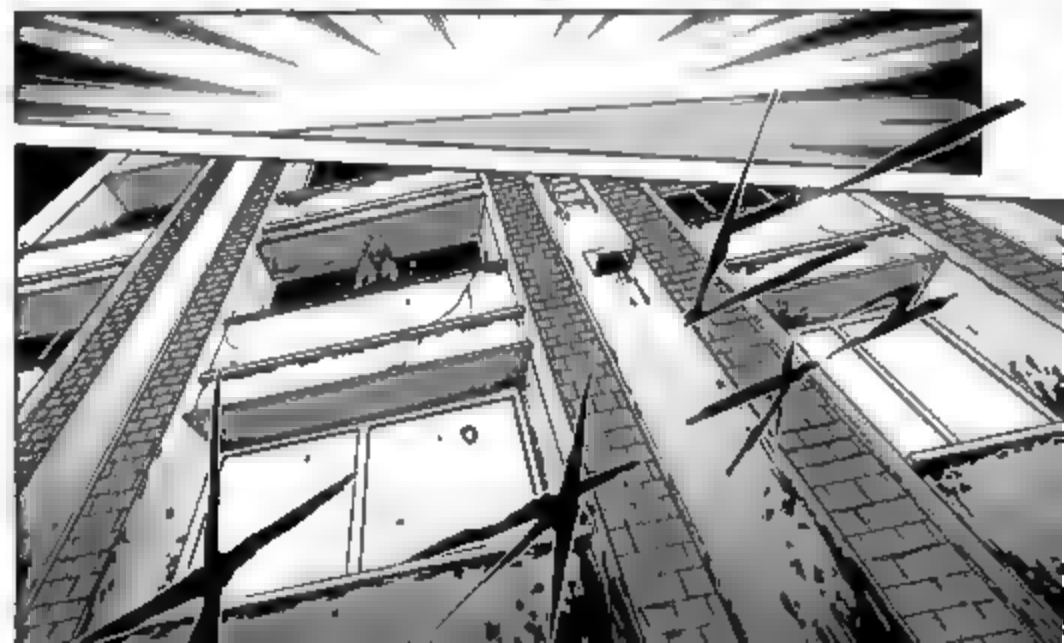
そこに通ってみろ
鳴いて聞ければ主人の
気も変わるかもしれんぞ

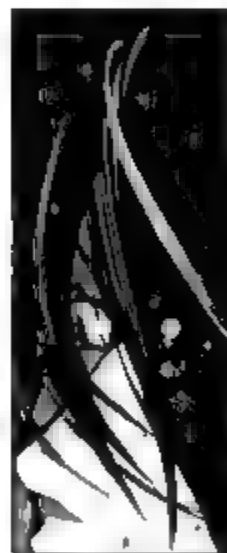


……よくある



望みどおりに
してやる

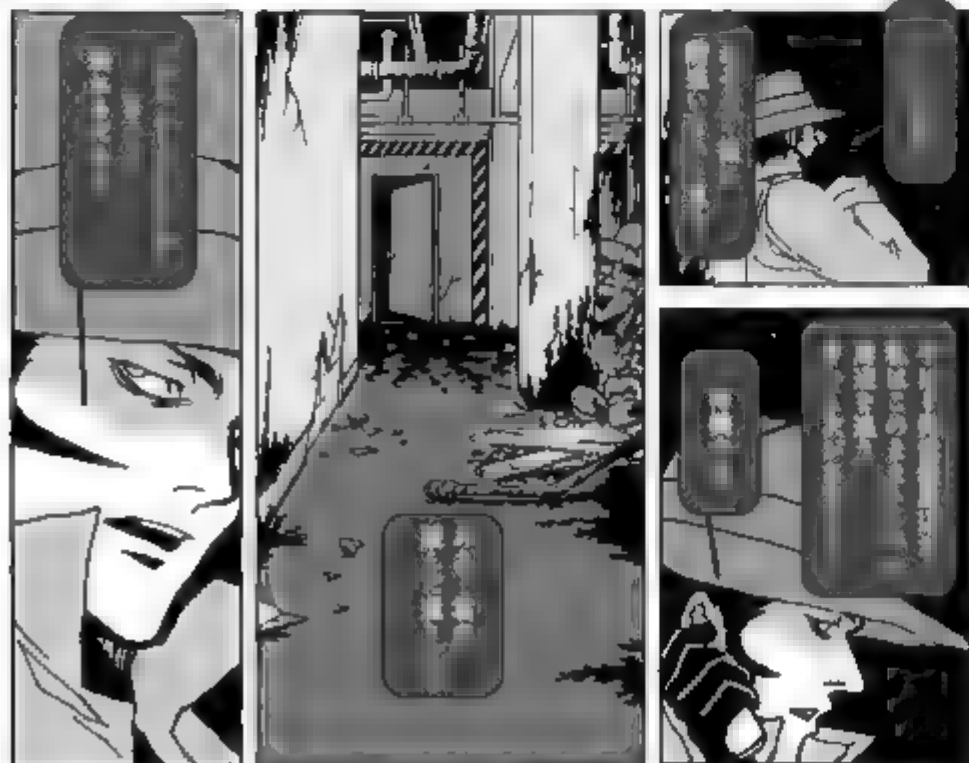


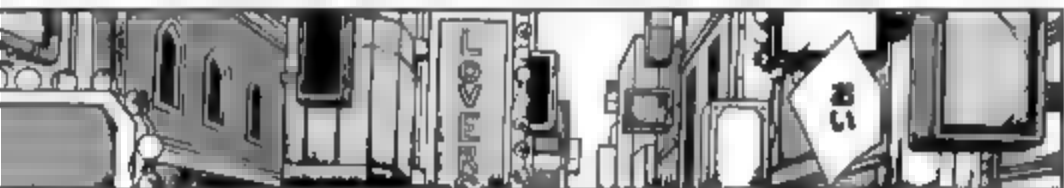
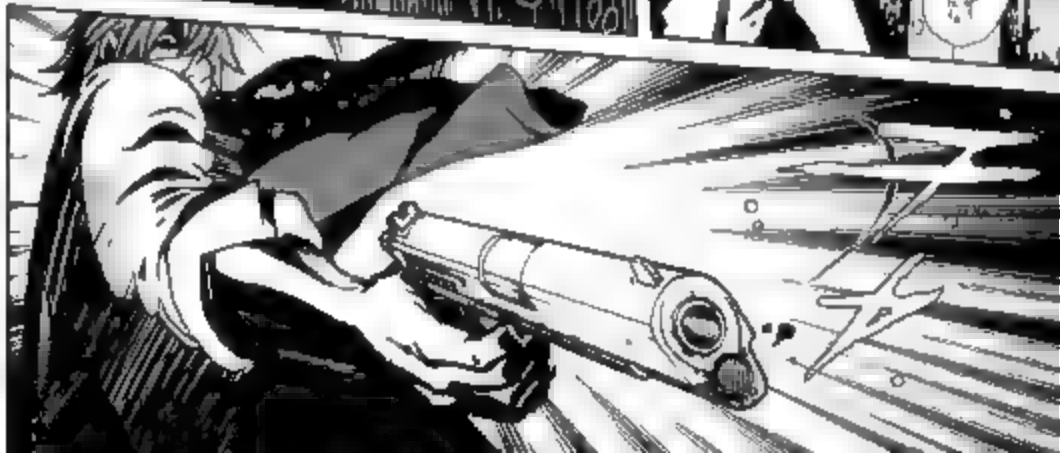




L · O · S · E · R
「負け犬」









拘置所……う

警察はストリートで
ガキを引っ捕つちや
好き勝手に殴ってる

俺のときは軍人が
やってきた

軍人が??
なんでまた…

さあな

殴りたかった
だけじゃ
ないのか

そういう話は
よく聞くし…
別に珍しくない

あいつらから見れば
俺たちなんて
街のゴミみたいな
もんだろ

おまえ…誰か出てくるを
イダシをやってきたのか?

だったろ
なんなんだ、

ついてこい

バでクスリを売ってる
俺の抜け道ならここから
15分とかからないさ

（おれはオナホを
愛用してるさ）
バでクスリを
売ってるさ
は？？？
まてよ
誰がそんなこと

その派手なナリで
大通りを渡る気か?

ピラニアともしやうど
食ってくださいって
言ってるようなもんだ
タケもつづねんで

イタラの道中を眺めるなよ
思ってる以上に客飯のない
場所だぞここは

ケイスクは
どうしたんだ?

一瞬じゃないのか?
そこに置いてきたんだ

あいつは先に北の
ホテルへ向かってる

へーっ!? よく行ったな
俺がりののに気の毒になあ
相当ゴネられただろ?

まあ巻き込みたくない気持ちも
わかるか 友達なんだったら
あまり手は離さないほうがいいな

…あんだ…
おせっかいだな

んっ——はは

おまえが
ビシッ濡れて
そこに立ってる
からだよ

自分のことを
ゴミだなんて
言うような
子供がな





ア……

あアキラアああ!!



よかった！
無事だったんだな

リンと探しに行こうかって
言ってたところだった

落ち着かなくて
おれ

タイスケ……

も……
なんとかしてよね
このひと!!

5分ことトイレ
行くわ10分こと
女用出るわしまいに
行くって騒ぎだすわ!
目か開かないつたら
なかつたよ……



あ……
アキラ、
無事だった、
だね……
さっすが……



あれ一人にしたら
まっすぐ……
向かってたよ?
俺が通りがかったか
いいようなもん……

あれっアキラ
やられちやっ
てるじゃんけ

うわー結構
血が出てるって

いや……もう平気だ

ダメだよ治療しなきゃ
腫んだらとうすんの??

クスリ取ってくる!!
そこで待つてっ

あ
リン……



アキラ!!
よかった
また会えて
もう帰ってこないかと
思ってた……心配だった



……大げさだな
途中でバシに寄って
たんだ遅くなった

あ……いや
無事だったんだから
全然いい——うん



でもなんか
このままアキラと
食えなかつたわ
どうしようって
思うと

おれ怖くてさ
止まらなくなつて

ほんとよかった
アキラが
帰ってきて



あれっアキラは??

そこで寝もつて

昨日アキラ寝られて
なかったみたいなんだ

えええ治療は……

それが傷は源泉さんに
会ってもう治療したん
だっ

えー
オッサンが!?
あのケヌキオヤシに
先越されたの

そっかあ
じゃあ一応
クスリとか
送しておくね
まだ使うかも
しないし

えっ リン?
どこ行くのか?

まだねえ
まだねえ



もう夜だぞ、
危ない——つて



リン



なに もうシキに会ったのか?

シキ——?

驚いたなシキとやって
無事生きてるとは——

イグラで勝ち続けて
王まであと少しという
奴らが軒並みヤツには
殺られている 並み大抵の
相手にやないんだが

長いゴートに
赤い髪

バカみたいに
長い日本刀

イグラ最強と
言われる男だ

シキ

その個性は不明
居場所も
定かではない

海外を転々
回り——
いきなり現れたのは
イグラ最強と
知り捨てて消えた

敵者のタグは
全滅したまま
イグラ最強の
遺体は何も
わかっていない

不明



過去になんか
やらかしてきた
ヤツはそこそこ
情報も集める
もんだが

シキに関しては
データが公に
なっていない

しかもあの強さか
地下組織のウイスキオとは
噂があるものの

目的が金じゃないというか
しつこく厄介なかんじだ
あいつの狩りは本当に徹底していて
怖い イグラの恐怖と尊敬の対象



どきだっ

できるだけ会わない
ように気をつけろよ

シキはそのへんの参加者
とはにおいが違う
たぶんホンモノだ

egg tag

起きろ！

LOSTってのは
おまえだな？

Stone

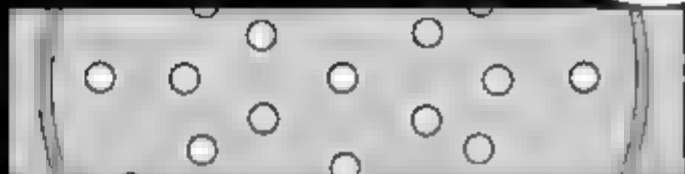
この……
ナイフ――

あ・も・る

……い・や・る……



俺は殺してない



とう言ひ強ろうとも
おまえの容疑が晴れる
可能性はゼロに等しい

殺人罪を犯した者の
末路は決まっている



このままだとおまえは
終身刑に処される



《終身刑》

殺人罪は理由を問わず全て
無期懲役になる

死なない程度の過失が原因で殺されれば
生涯賃金が続く無期の刑罰であり
もちろん貴族は許されぬ

いくらおまえが無罪を主張しようと
法廷で決まれば終わり

そして 法廷はおまえのような
チャンピオの言うことなど
聞きはしないだろう

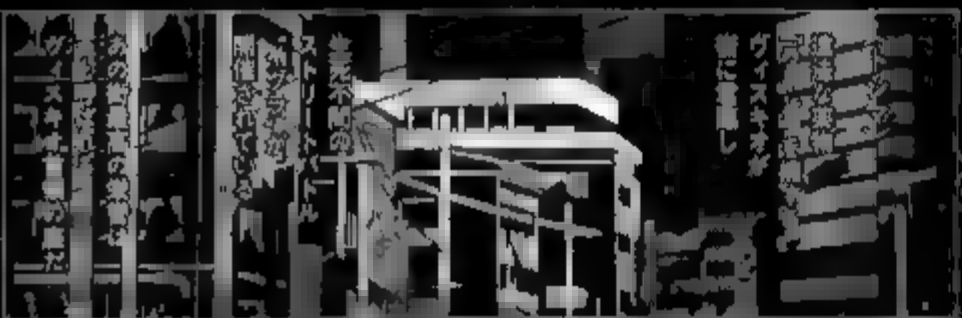


よく聞け

私は何もおまえに絶望感を
抱えつけに来たわけではない
これは最後通告ではなく

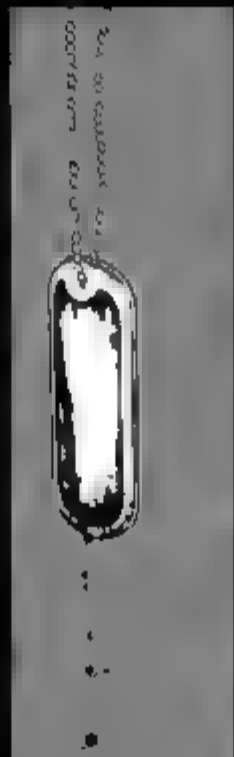
これからの話だ

トシマ という
街のことは知っているな?





あたたかい...



おまえだ

選ぶのは



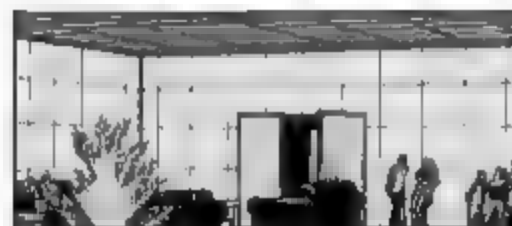
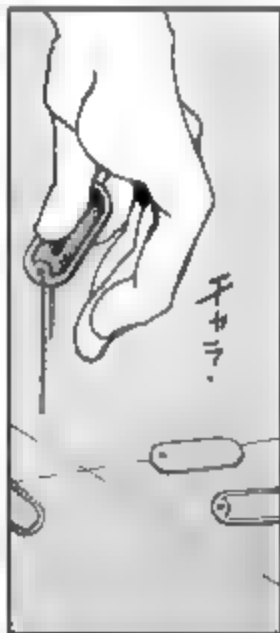
誰た

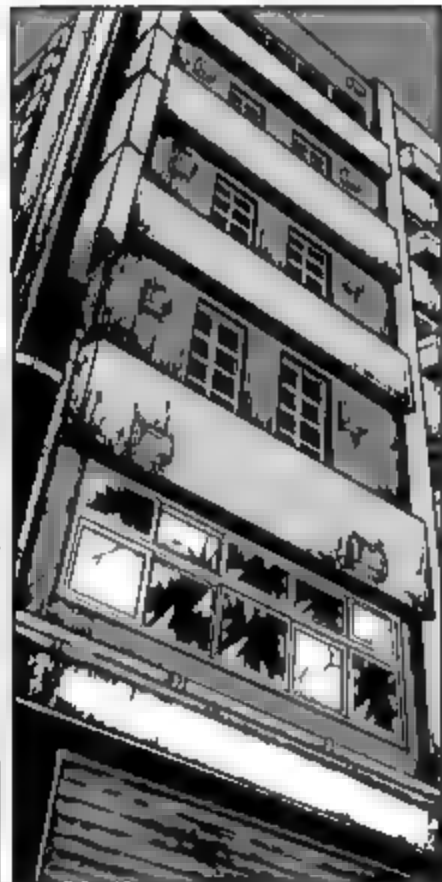
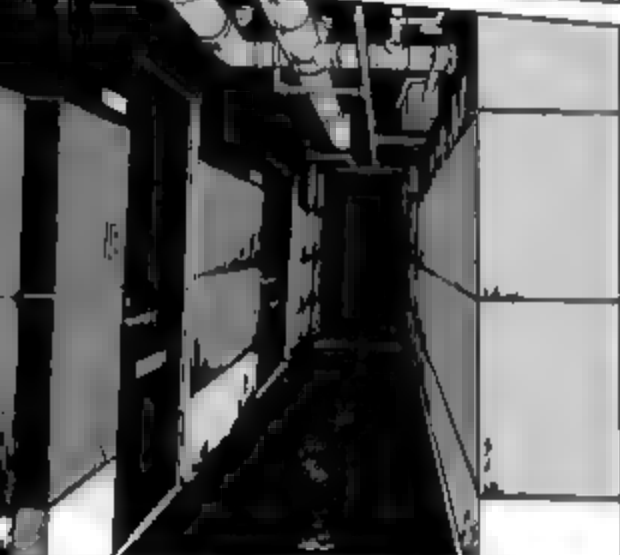
？

血が



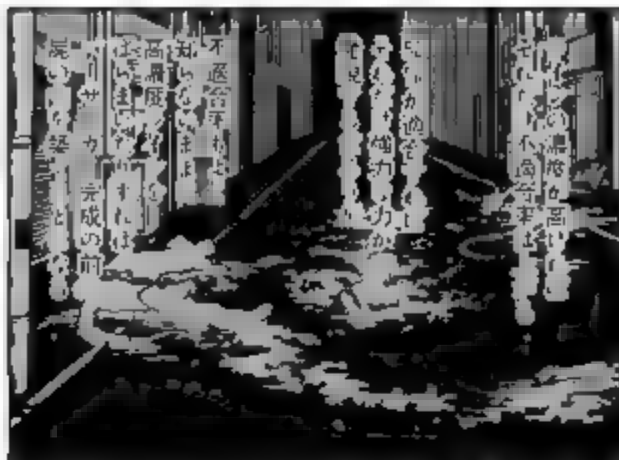








シキはラインのことをよく把握している
無条件でばらまくなど
まずありえず
配る機体を選ぶなんて
手間は——あの男は
決してかけるまいよ



不適合率は50%
高層度
シキはラインのことをよく把握している
無条件でばらまくなど
まずありえず
配る機体を選ぶなんて
手間は——あの男は
決してかけるまいよ



実験では50%の
成功例は非常に稀で
しかも長生とは
離れていた
だからヴィスカーオでは
上層を40%に設定
しているのだ



もってきた
死体は？
適合していた



よってい
後で部屋へいくから
今は



誰か……？
誰か……？
誰か……？



彼は誰かにあまで
運ばれたのか……？
彼は誰かにあまで
運ばれたのか……？
彼は誰かにあまで
運ばれたのか……？



だからマ
最初から言っ
しやねんか……
ビト子随う遅え
そうぞ
シジイなんか
鼻血出ちやったんだぜ



確かに
調べた結果
これは50%濃度の
ラインだった



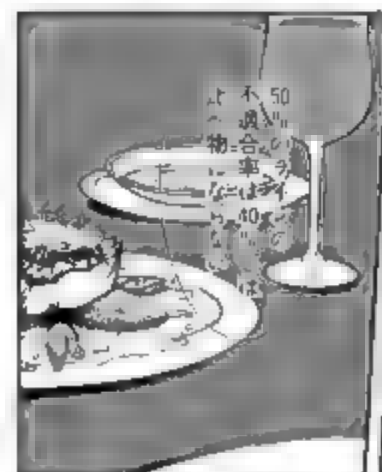
え？
シキ子イじや
ねえの？



我が
ヴィスカーオでは
40%までしか
製造していない
ものを
誰がいったい
とうやって！



新りつけ魔以外の
安野野郎か術に
出てンゲよ
この中にア物の
土産を置いていく
あとは血も肉も
くちやんやが
始末し……うたら
なせ

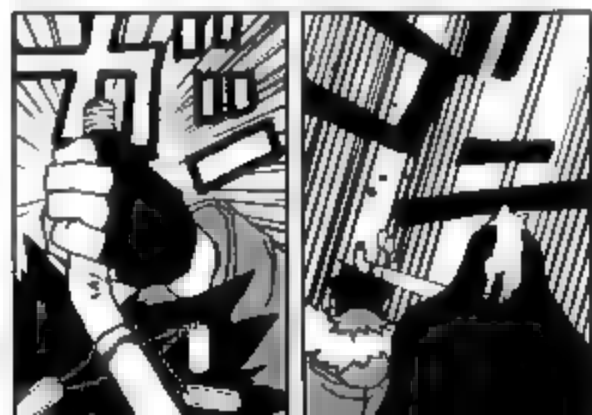
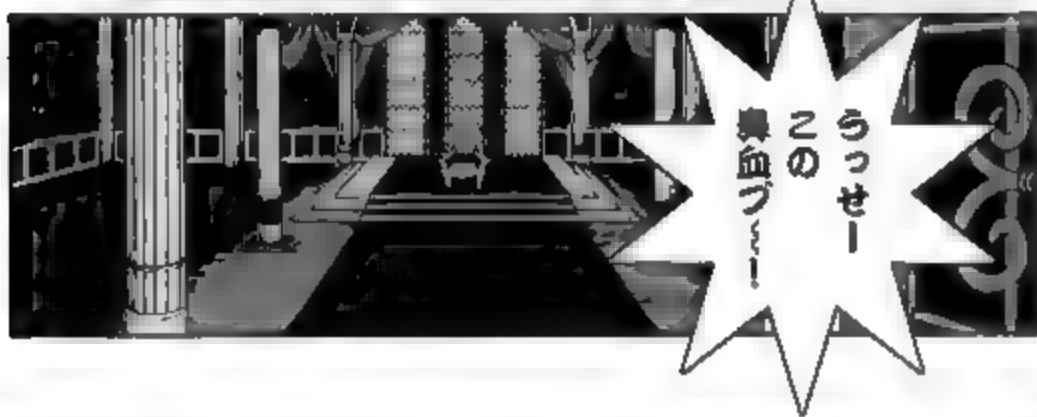
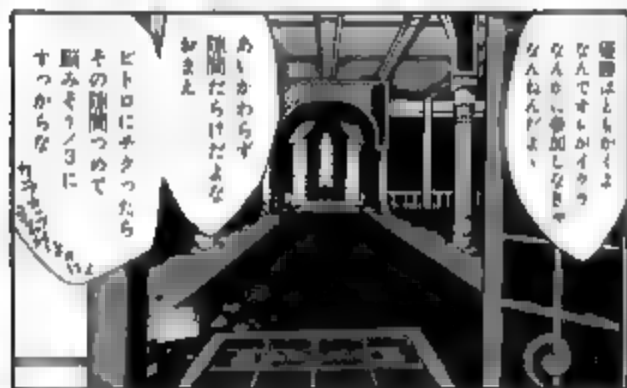


50%
不適合率
は40%
は40%
は40%



ラインは食部
あいつが飲んで
来たもんがバク
それしかない
にやんや

だってよか





男は
ただ立っていた

なにひとつ
動くものの
なくなつた戦場で

まるで何も
なかつたような
素振りだ
そこに居た



動けなかつた

俺は一歩も

俺を無視した

虫けらのように

あの男は



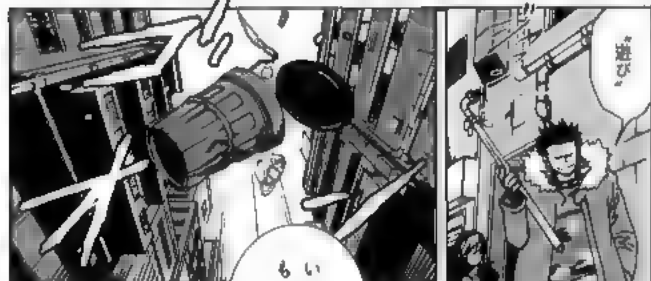
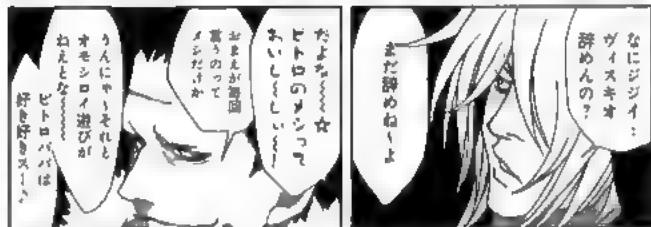
俺の死体
ただ立って



戦場の裏
大量の死体の中から
ゆっくりと
俺を見ろ

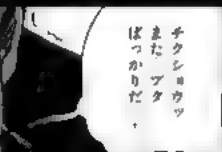
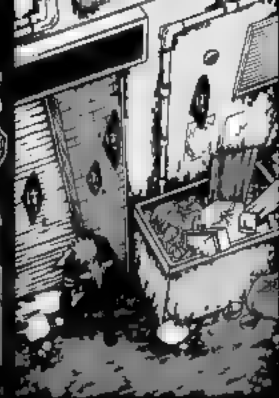








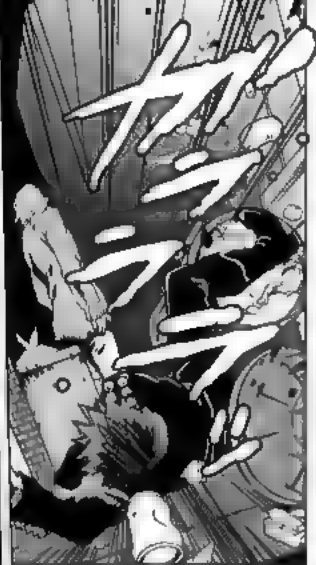
しつこいんだよ
処刑人めが

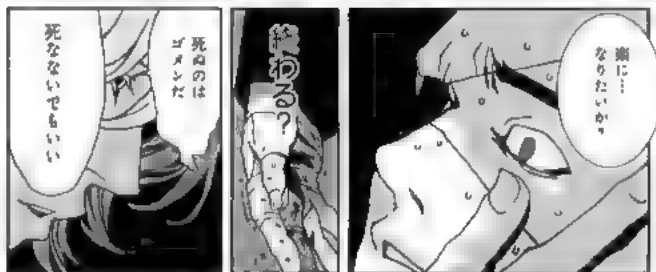
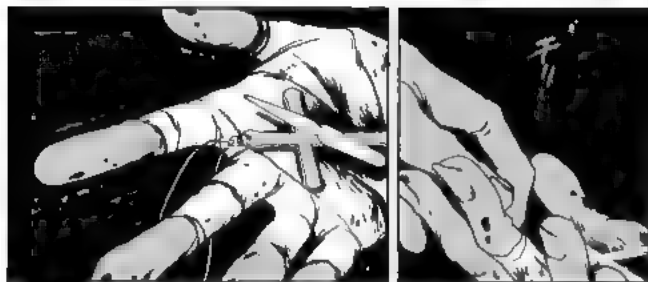


チクレロウツ
またブタ
ばかりだ



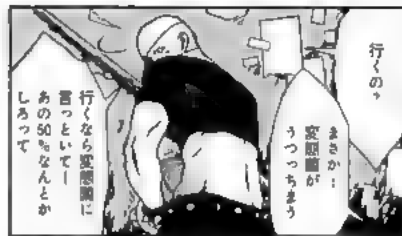








断れあせぬ
通じなかつたの！
数分月放しといひ
いまさら呼び出し
つてもな
何が理由だか
見当もつかぬよ



行くの？
まさか！
変態面が
うつちまう
行くなら変態面
言つていて！
あの50%なんと
か
しあつて



50%を買いに来る
客が朝から
ひっきりなしで
困つてるのよ
そんなもの
強つてないって
言つてもうしても
聞かなくて！
何人か叩き出したわ



ここに来る前に
現場に寄つて
みえよ
とうだったの？
結構スゴイって
聞いたけど
—ん



ついに
ラインつてのは
現場一帯の
アスファルトが
更にドス黒く
変わつちまつた



現れた
本当にシキじゃ
ないの？
それなら
おキレイを
弄死させよう
つぎは
あなた
ああ
ハンパな？



40%でも結構
手を焼いてるのに
50%なんか出てきたら
アタシも困るわよ
ويسキオはみかつくけと
あいつらがラインを強占
してたおかげでバランスは
取れてたのよねえ



だがもともとラインは
ويسキオのものじゃ
ねえからな……
あいつらは精製して
配るだけで
ラインを開発も所有も
してない



配るだけ……って。
どういう
こと……
このラインって
50%が売れたら
企業は儲かるの？



この線にラインなんてス
チャレた名前をつけたのは
アルビトロかもしれないが
どこにでも
人の上置を
くすねて自分の
ものみでええ顔
してるやつは
あいつらにラインは
独占できない
見せかけてもだいた

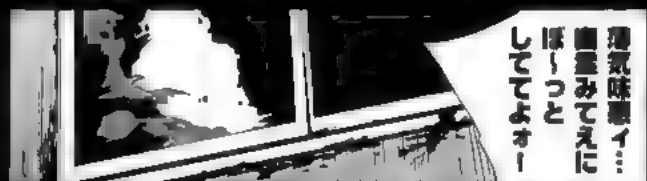


100%のラインは
誰も管理できない
せいじは——
ويسキオの
薄めた商品
なんかとは
比べ物にならない
危険度なんだ



意味はきつとある
この50%が
それを証明してる
数か月、俺はトシマで
これを持っていたんだ





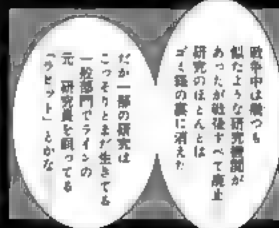


クライングは
軍事開発でな



身体能力を
異常に高め
戦場で際限なく
戦えるように

人体の兵器化の
ため、開発された
クズリだった



戦争中は戦つても
似たような研究機関が
あったが戦後すべて廃止
研究のほとんどは
ゴミ箱の裏に埋めた

だが一部の研究は
こっそりとまが生きると
一般部門でラインの
元 研究員を飼つてゐる
「ラビット」といふ名



ラビットは
創設者の最大手
じやない

だからライン研究の
認可も簡単 飾りたのき
というより当時は国家に
権力に押されて軍事
研究が進んでたから
ラビットは表向き別の施設を設け
裏では人体実験を繰り返して
ラインの効果を試すために
たくさんのお供がつかれた



もともとライン
は「神」でよ 運命

ラインは軍事研究
つてはさすつと
喝されてたらしいから
きつじいバサレバヤ
をのけけ

ライン派の
研究員は
研究員で



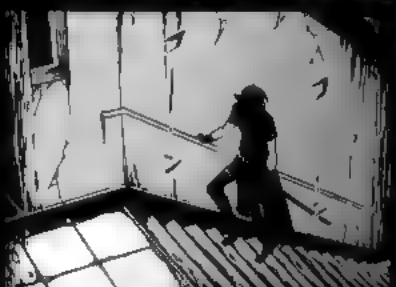
日興達の顔面とか
CFRの大統領が聞いて
アルビトにすぎなく
断られたつていう

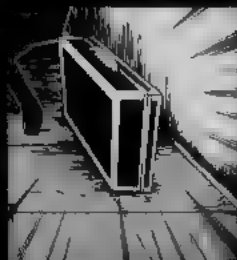
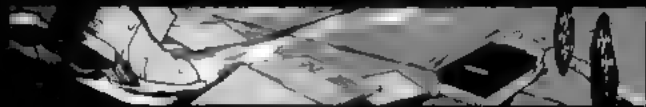
えっやダッ

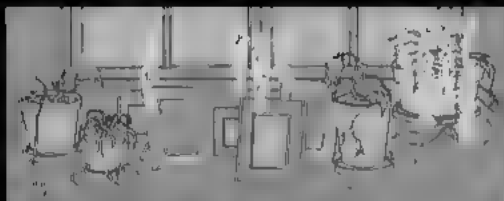
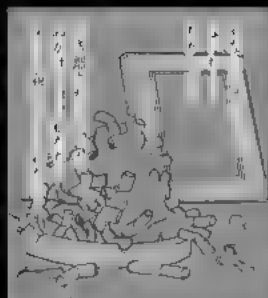
セレブも知らないつていうの
アタシなにげに聞いちゃいそう
なんだけど……どうしよ

ふーと アタシ
原案家にココ来た
んしやなかったの

なんで知ってんのよ
源泉







またまた
7月だつたのだ



あの事故に巻き込まれな
なければ

みんな
いっしょに
いっしょに
いっしょに



そつちは
ちよつと予定が
狂つてな

あらCFOし
なかつたぞ

日興達の知り合いに
あんたの通帳を
頼んでであつた
2・3日後では



わかつたわ

そつちからは
リンにでも
頼んでくれ
しばらくは来ない



氣をつけてね

源泉！



源泉！幸いのだ

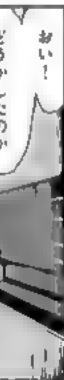


「アキラ」だの
「オヤジ」なんだがも



これでも軍で
鍛えてきたんだぜ

ありがとよ



ところで
どうしたんだ？
その怪獣は

あ それが
行きは通れた道が
帰りはバリケードが
できて……

そいつらとちよつと
モメたんです

バリケードっ



？やけに
人数が多いな

マスター！



マスターは
来たときから
居ないぜ……

いつ帰ってくるっ

そんなのせれらが
知るかよ



そつちでみんな
酔っ払ってるぜ
——並べば？



……どうして
……

……



……

……



オレ知つちま
おろかなー！



おまえはタグ
何持ってるの？





どけつ……
畜生……!







でめーには
ここで寝えなまや
なんねーことが
まだまだたくさんあんだよ



考えが甘いっつーの
ブラ・スタ・ビーヤ
スタン・ガン・なんて
使わねー？



その時に
思ひださ

Fock off



せっかくの機会が
あったやいで無常
しももったのか！



最後はスリルだ
なんだって
聞く専らに
死に急ぐヤツが
多すぎる

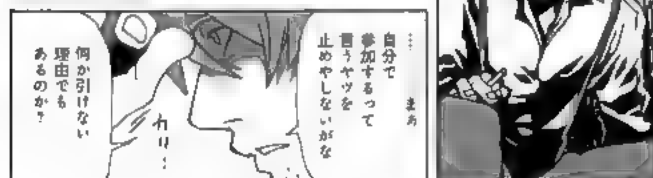
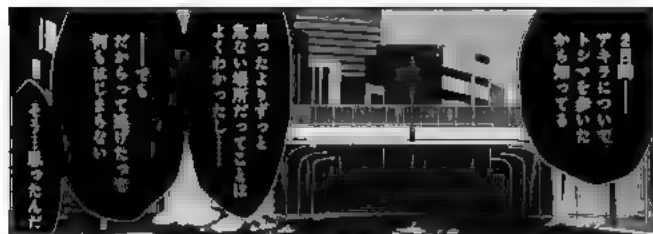


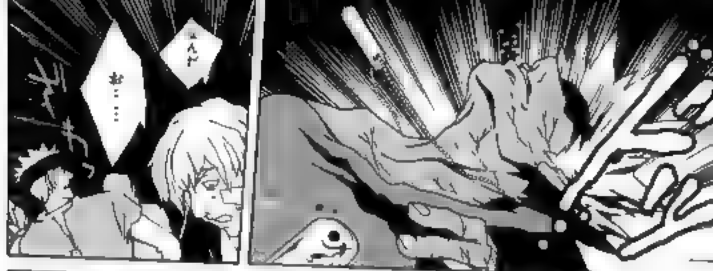
スタン
ガン？



さすがシロートだぜ！
簡単にひっかかる！

一丁めがかり！













おまほじわおーまだ
サイン聞いねえ
おい味してろぞ

いいねえー
その調子よさる



それに、おまの調子だ

断末魔まで聞いて
みたくなる……



楽しんでる
だけだ



破られても
文句が言えなく
なっちゃうだろ？

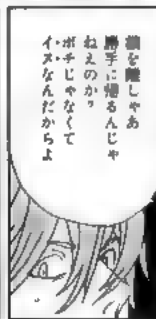


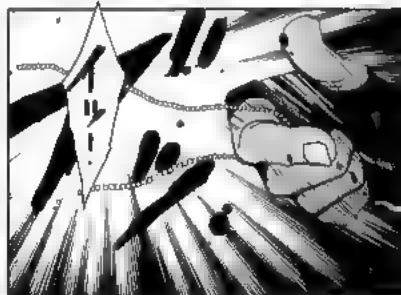
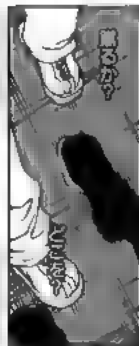
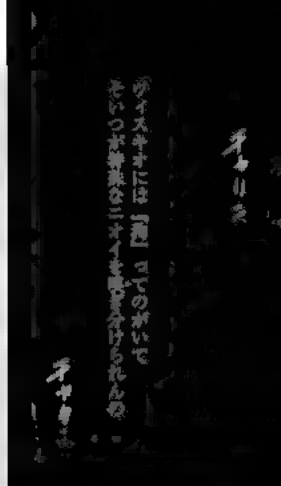
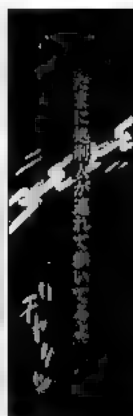
でも抜かなくて
いい



!!

たかだか
貼り紙に何時間
かかってんだよオ
待ちくたびれたア



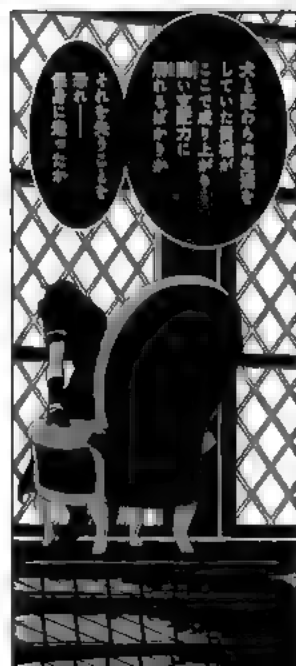






いったい誰のことかね??

「下機」



ラインガコ

大と聞かぬと聞かぬを
しては聞かぬが
ここで取り上げても
無いと聞かぬが
聞かぬと聞かぬが

それを言うことを
無きに違ったか



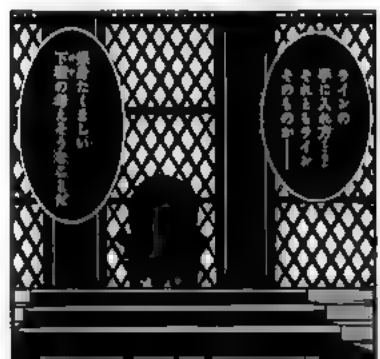
プライドすら自力で
手に入れた人間――

そして中絶人を
生かすことも
無いことも無い

サイエンスの能力は
大それたものだ



雪からの距離など
求めるのはどうに
かきめたか
睡眠不足は
まったくダメなのだ
甘くて手短に済ませて
くれたまえ



何の言葉を
抱った

ラインの
手に入れた
サイエンス
そのものか

「お母さんらしい
下機の手をさす姿を見た」



なんだね こんな
深夜に呼びつけるなど

私は控えていたのよ













中立地帯は安全だと
思ってたのに――



ルールの通し方も
トシマ渡らって
ことだろうな

嫌ったら
処分されるって
だけで



こやあ 本道に
とも安心
できないんだ

もともと
そういう術だ



勝てば生き
負ければ死ぬ
そのルールを
トシマに入
てきた
ウィスキオ



しばらくは名も知れない
マフィアだと囁かれていたが
イグラの側面では
トシマが一言した

勝てば勝った

勝てば勝った

テシビラのケンカに
イグラと名前をつけて
勝てば勝った

勝ただけが正真正のゲーム――

シンプルで
容赦のないルール
王の地を奪うには
大いに勝つ



どんな男なんだろうな



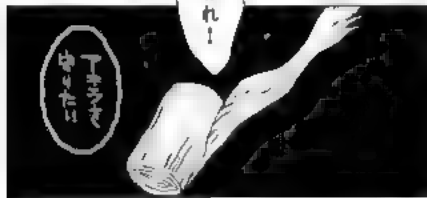
王？
死の前には
死ぬもの
仲間入りだ



皮肉だな
アキラ



……俺
アキラに夢見して
歌しくないんだ



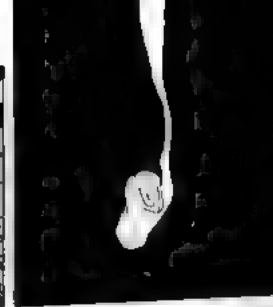


馬鹿を言うな



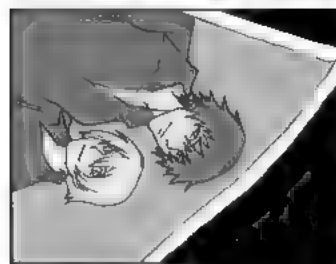
アキラを

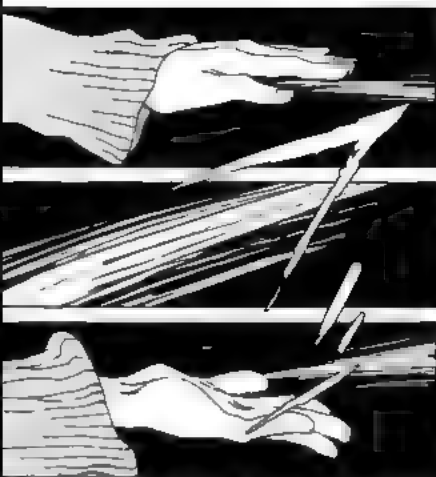
アキラ



誰を
守るって?



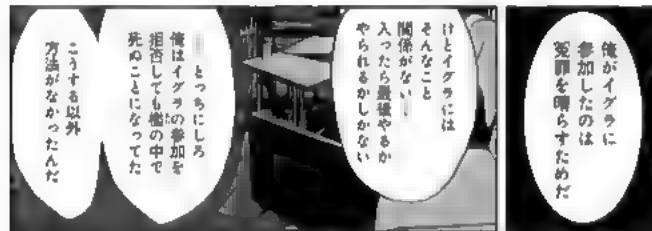






速いって

オレより



俺がイグラに
参加したのは
冤罪を晴らすためだ

けとイグラには
そんなこと
関係がない
入ったら最後やらか
やられるかしらない

とつちにしろ
俺はイグラの参加を
拒否しても俺の中で
死ぬことになったた

こうする以外
方法がなかったんだ

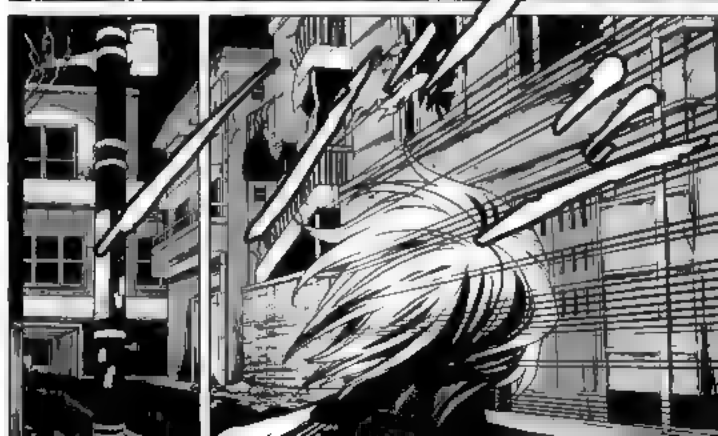


おまえは違う

とれだけバカバカしいこと
言ってるかわかってるのか?

俺が勝つまで無事だという
保証がどこにある?

自殺の予告してるのと
同じだ



イデラには参加するな

……嫌だ

アキラ

死ぬ気なんてないだろう？

王に勝つて生きて帰るつもりだろ？

だってたらアキラが王に勝つまで生き残って一輪に御を刺れたいや

おれ……それまでにできる限りのことをして早くアキラが王を倒せるように戦うつもりだ

……助けないんだ

とうするつもりだよ

おれもタグを集めて全部アキラに渡そうすれば王への挑戦権が早く獲得できるだろう？

それにおれが奮闘しておれの分のタグもアキラに渡せばそれだけでおれ自動的に手に入ることになる

な？
その方がアキラが一人で戦うより早いよ多分――

タグを集めるってことがどういう意味かわかってるのか

相手を殺さなきゃならない時もある

そんな覚悟おまえにあるのか



おれも……
当然に……
おれも……



おれも……
当然に……
おれも……



……シボッ
よく生きてたなア
ンタ



軽々しく
口にするな



アキラ——



おれ、本気だから



少しでもアキラの
役に立ちたいんだ

おれ一人傍観者で
いるなんてできないよ

足出まといに
ならないように
するから……

頼む



……番組は
気が舞いあがった

どうやらうまくいっている
様子で、おれも安心している

……おれも安心している



何を「た」たいたの
わかんない

「おれ」の目を見て、おれは
何を言っても無駄だ

勝手にしろ



おれはさ
おれはさ
おれはさ





「それは、貴族の責任だ」

また 子供の頃の
夢をみたよな……

いつも 起きたら
覚えていない

うつつとちとした
もやのようになつた

[illegible]

ケイスケがあんなにと
書いたしたがらう？

人が 目の前で死ぬ

抵抗が無いと
言えば
嘘になる

朱子

不審者は

ケイスクを
巻き込みたくは
ないが

それとも、毒が不足気味なせいかな

১৭১৩ খ্রিঃ
১৭১৪ খ্রিঃ
১৭১৫ খ্রিঃ
১৭১৬ খ্রিঃ
১৭১৭ খ্রিঃ

あの文からの
連綿が来ない

通達するが、
あるのか？

そのまま勝手に
やれつて意味なのが

それとも…何と問じようか
トシマに入ったヤツが

たとひたり
俺は悪がなきや
なりなう

きつさに進んだ 1 集

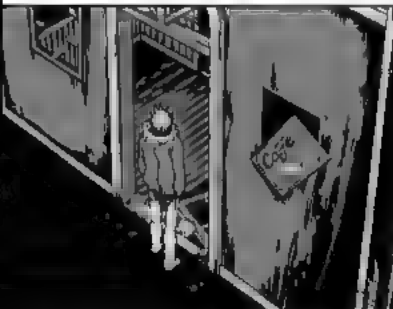
3. 右図にして
やつと取れた
—— 級

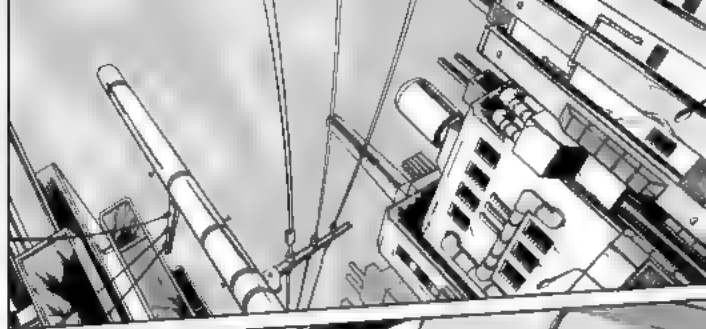
年々減少傾向にあるが、

足せ
ま
0
校

◆6月10日
たてなみけのりょう
あつたはら——

土 乃 子







あ
アキラ

言っても
気づかない



自分で自分を
追い込んでるん
じゃないの？
それ、気づくまで
止まらないよ？
いいの？



何しに来たの？
城で会うなんて
めずらしーじゃん

ああまあな

アイキが昨日も……に
思いついたから
ちよつとそれが気になる
まつてな！アキラ おまんは
止めたかったのか。



オッサン！

この時間かと思っ
て来てみたんだが
アイキは……
城に入っちゃったか

ついでに……
ね……そうか



まあ
あとは衝るしか
ないか

御免な
オッサン……
まだ生きてるって



ケイスケ

へ 平気

そういえば昨日

そんなこと言ってたな

じゃあおれ
行ってくるから

えっ ケイスケ
参加すんの？

うん……

大丈夫？

これって
止めらん
ないのよ？



うん……
もう決めたかも

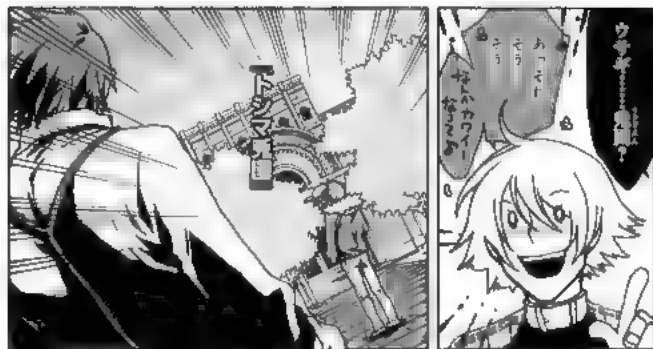


……言いだしたら
聞かない

あ……わかる

アキラ あれ平気？

……ちよつと



咎狗の血



おれ…アキラを守りたい

「咎狗の血」第1巻 110頁

アキラ……





※この犬まんがはフィクションです



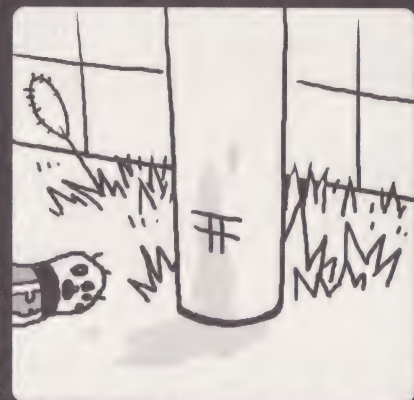
Staff thank

ヨリヤー・モッキー・さとう
キヌ・マヨ・たふ・はせい

sp thank 千々母・MY書店54支店

Editor thank

木村様・円谷様



THANK

Nitro+CHIRAL

直瀬様・キラル君
監修 様・たなかな様

and You.







狼狗の血 Dog Tag:6
B's-LOG 2006年8月号増刊 comic B's-LOG 2006 8
狼狗の血 Dog Tag:7
B's-LOG 2006年9月号増刊 comic B's-LOG 2006 9
狼狗の血 Dog Tag:8
B's-LOG 2006年10月号増刊 comic B's-LOG 2006 10
狼狗の血 Dog Tag:9
B's-LOG 2006年11月号増刊 comic B's-LOG 2006 11
狼狗の血 Dog Tag:10
B's-LOG 2006年12月号増刊 comic B's-LOG 2006 12



ピースログコミックス

狼狗の血②

著者・茶屋町勝呂
原作・Nitro+CHIRAL

発行所・株式会社エンターブレイン

郵便はがき

1028790

料金受取人払

麴町局承認

6439

110

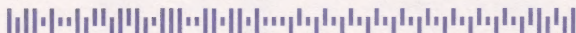
東京都千代田区三番町6-1

株式会社エンターブレイン

差出有効期間
平成20年7月
24日まで

B's-LOG編集部
comic B's-LOGグループ

B'sLOG
COMICS 係 行



住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		都道府県	
	<hr/>			
	<hr/>			
	<hr/>			
TEL (<input type="text"/>)				
氏名	<input type="text"/>	年齢	性別	男・女
職業	①小学生 ②中学生 ③高校生 ④短大・専門学校生 ⑤大学生・大学院生 ⑥予備校生・浪人 ⑦社会人 ⑧主婦 ⑨フリーター ⑩その他			

アンケートをご返送いただいた方の中から、半年に一度抽選で100名の方に小社オリジナルグッズをプレゼントいたします。発表は発送をもちましてかえさせていただきます。なお、このハガキをお送り頂く際にお客様からご提供いただいた個人情報につきましては、弊社のプライバシーポリシー (URL:<http://www.enterbrain.co.jp/>) の定めるところにより、取り扱わせていただきます。

読者アンケート

1. この本のタイトル

[]

2. この本の購入店名をお教えてください。

[都道府県]

3. この本をどこでお知りになりましたか？ 1つお選びください。

- ①書店で見て ②雑誌広告[誌名:]
③紹介記事[誌名:] ④ホームページ
⑤友人・知人から ⑥家族から ⑦その他[]

4. この本をお買いになった動機をお教えてください。

- ①comic B's-LOGでの連載を読んで ②著者の作品が好き ③原作が好き
④カバー・内容紹介・帯に惹かれて ⑤友人・知人に薦められて
⑥フェアに応募したいから ⑦その他[]

5. この本についてのご感想をお聞かせください。1つお選びください。

- ①絵は▶▶▶ ☐大変によい ☐よい ☐普通 ☐悪い ☐大変悪い
②物語は▶▶ ☐大変によい ☐よい ☐普通 ☐悪い ☐大変悪い
③価格は▶▶ ☐大変によい ☐よい ☐普通 ☐悪い ☐大変悪い
④装丁は▶▶ ☐大変によい ☐よい ☐普通 ☐悪い ☐大変悪い
⑤総合は▶▶ ☐大変によい ☐よい ☐普通 ☐悪い ☐大変悪い

6. この本の中であなたの好きなキャラクターとその理由を教えてください。(いくつでも可)

キャラ: 理由: []

7. コミック雑誌comic B's-LOGについてお聞かせください。

- ①毎月購読している ②時々購読している ③友人から借りている
④買ったことがない ⑤見たことがない ⑥その他[]

8. あなたがよく読むマンガ雑誌をお教えてください。

[]

9. その他この本に対するご意見・ご感想、編集部へのご要望をお聞かせください。

[]

この本の感想等をお書きください。編集部経由で著者にお渡しいたします。

ご協力ありがとうございます。

「色は…誰の運命にも訪れるもの…」

ISBN978-4-7577-3433-3
C0979 ¥620E



9784757734333



1920979006201

エンターブレイン

定価 本体620円+税

咎狗の血

2

日本刀で瞬殺——
命知らずのイグラ参加者たちに
恐怖を与える存在・シキが
アキラの前に現れる！
絶体絶命の危機を救うのは……？
魂と魂のぶつかりあいが始まる——！！



原作

Nitro+CHIRAL

茶屋町勝呂

